

# より快適にお参り頂くために



より快適にお参り頂ける朝日寺を目指して、

①どうすれば、より朝日寺へと案内・誘導できるか。  
②どうすれば、お参りされた方により快適な時間を過ごして頂けるか。

を思案した結果、邑久町内の道路沿いに誘導看板の設置と、境内各所のお堂や仏様の説明板の設置を行いました。

①邑久町内に2ヶ所、岩花の三叉路（県道224号線と228号線の分かれ道）とブルーライン邑久IC付近に案内看板を設置できました。

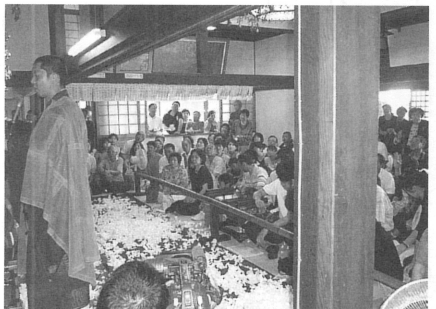
特に、岩花の三叉路については以前から、間違えて尻海方面へ行ってしまう方が見受けられ、「道が分かりづらい」との声が多くありました。

これの解消と、お参り向けの宣伝になればと考えております。

②朝日寺の境内には数々のお堂や仏様があるにも関わらず、その説明を記した案内板は少なく、特に初めてお参りした方には何が何やら分からないままだったのかもしれない。本堂や薬師如来、不動明王像など新たに計7つの説明板を設置しました。



# 昨年もたくさんのお参りありがとうございました。



昨年は1月23日に正隆名誉住職が遷化し、その事情により準備が間に合わず、2月3日の節分会は中止させて頂きました。

しかしそれ以外の年中行事については、いろんな方の協力を得ながら順調に遂行することができ、多くの方にお参り・ご参加頂きました。

花まつりは前年の5月8日が土日で大勢のお参りだったことから、より多くの方にお参り頂くために、少し日にちをずらして5月12日の日曜日に行ないました。約200人超のお参りで盛況でしたが、欲を言えば子供たちにももっと来て欲しいです。幼い時の甘茶の味は一生残ります。今年も土曜日に行ないますので、たくさんのお参りをお待ちしております。



お大師様縁日のお接待が行なわれた5月21日には、金環日食と重なり、午前7時～8時ごろには境内には不思議な形の影が出来、参拝者も太陽を見つめるといふ珍しい光景が広がっていました。

7月16日海の日の投げ銭供養では、昨年の新仏様の数が例年より多かったこともあって多数の方が来寺されて故人の冥福を祈りました。民放テレビ局2社、新聞1社の取材も受け、これまた反響がありました。

そして11月30日に行なった団体参拝(昨年は大阪方面へ出かけました)には近年最多89名(大型バス2台、空席1)の方がご参加下さいました。他の寺院参拝だけでなく、紅葉の名所に行ったり、バス車内では昔の行事ビデオを見たりと、参加者同士の親睦も図られる良い1日だったと思います。毎年行なっていることですが、常連様の顔ぶれは高齢化などでどうしても人数が減ってしまう中で、ここ数年は徐々に参加者が増えております。

このような朝日寺の輪をこれからも少しずつ広げていけたら...と思っております。今年もよろしくお祈りいたします。

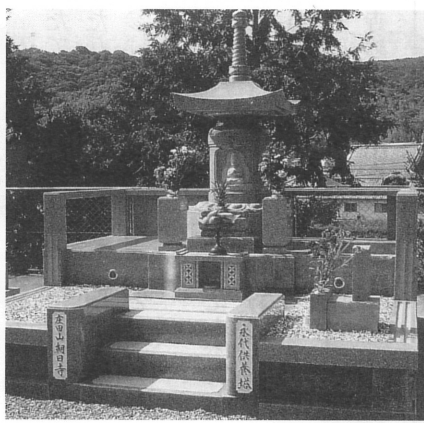
(本年の年中行事日程については4ページ目をご覧ください。)

## 平成25年・年忌のご案内

今年の年忌は以下の通りです。

回	忌	没	年
一	周	忌	平成24年(2012年)
三	回	忌	平成23年(2011年)
七	回	忌	平成19年(2007年)
十三	回	忌	平成13年(2001年)
十七	回	忌	平成9年(1997年)
二十五	回	忌	平成元年(1989年)
三十三	回	忌	昭和56年(1981年)
五十	回	忌	昭和39年(1964年)

土日祝日は混み合うことがございますので、法事をされる方はお早めにご連絡下さい。



「朝日寺やすらぎ霊園」は一期分譲分なくなり、二期分として、新たに区画を分譲致しました。

永代使用料は1㎡六八〇〇〇円、管理料は八〇〇円です。一昨年より檀家外の方にも当霊園を購入頂けるようになりました。(ただし、永代使用料が1㎡七四〇〇〇円です。墓地をお考えの方はお気軽にご相談下さい。)

また朝日寺墓苑には、お墓を管理する人がいない方やお墓の管理が困難な方のために朝日寺が責任を持って供養する永代供養塔があります。

納骨料は朝日寺の檀信徒であるなしに関わらず、一霊二十五万円と墓碑込み料三万円です。また、同時に複数霊納骨される場合や既にお骨がなくなっている場合等については個別に相談に応じます。永代供養をお考えの方はお気軽にご相談下さい。

## 霊園・永代供養塔について

